

報道関係者各位

2011年1月31日  
BSI グループジャパン株式会社

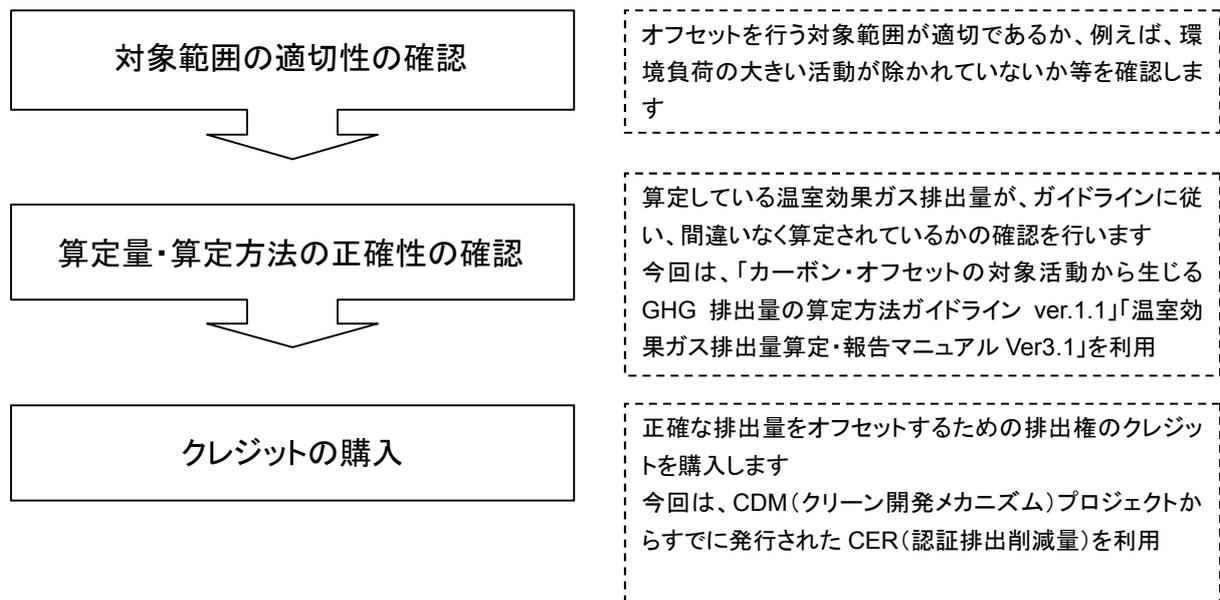
## BSI ジャパン、生物多様性シンポジウム実行委員会による イベントのカーボンオフセット検証を実施 — カーボンオフセットの信頼性向上 —

BSI グループジャパン株式会社(東京都港区 代表取締役社長 竹尾直章、以下 BSI ジャパン)は、生物多様性シンポジウム実行委員会が、2010年8月に開催した「生物多様性シンポジウム」及び「生物多様性フェア」に関し、イベントで排出された温室効果ガス約 1t-CO<sub>2</sub> を、カーボンオフセットする際の検証業務を実施しました。

CO<sub>2</sub> に代表される温室効果ガスという、目に見えないものを売り買いする「カーボンオフセット」では、「信頼性の確保」が大変重要になります。その「信頼性の確保」を担保するために、BSI ジャパンはカーボンオフセットの検証業務を提供致しました。(2010年11月15日完了)

※詳細情報：[http://gec.jp/main.nsf/jp/Activities-pr-bio2010\\_carbonoffset](http://gec.jp/main.nsf/jp/Activities-pr-bio2010_carbonoffset)

### ■ カーボンオフセットの検証ステップ



### ■ 更なるカーボンマネジメント：カーボンニュートラルへの取組み

BSI では、カーボンオフセットから更に一歩進んで、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「カーボン・ニュートラル」と呼ばれる取り組みへのセミナーを行っています。

ヨーロッパの多くの国で、「カーボン・ニュートラル」の宣言がなされるようになってきましたが、その用語の定義や検証方法の統一がされていないなどの理由から、信頼性に疑問の声が上がり始めました。

そこで、BSI は、関係機関と協力の上、『カーボン・ニュートラルを実証するための仕様：PAS2060』を開発致しました。(2010年4月15日発行)

セミナーのご紹介は次頁に記載しております。

※詳細情報：<http://www.bsigroup.jp/ghg-tyo-seminar>

## ■ カーボンオフセットとは？

カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができない温室効果ガスの排出を、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるといった考え方です。これは、削減努力をした上で、どうしても出てしまう温室効果ガスへの対策として取組まれています。

例えば、年賀状でも「カーボンオフセット年賀」という年賀状があり、通常 50 円の年賀はがきを 55 円で購入し、その差額 5 円が地球温暖化防止のプロジェクトに寄付されることにより、温室効果ガスの削減に寄与しようというものです。

## ■ 関連セミナー情報：～カーボンニュートラル関連規格概要解説セミナー～

【日程】 2月16日(水)

【時間】 14:00～16:00 (受付 13:45)

【会場】 BSI ジャパン東京本社(外苑前)

東京都港区北青山 2-12-28 青山ビル 5F セミナー会場

【お申込】 <http://www.bsigroup.jp/ghg-tyo-seminar>

## ■ 組織紹介

### 【生物多様性シンポジウム実行委員会】

生物多様性シンポジウム実行委員会は、「生物多様性シンポジウム」を開催して、都市における生物多様性の重要性や国際協力等今後のあり方について、市民の理解を深めることを目的として、(財)大阪市環境事業協会、(財)大阪市スポーツ・みどり振興協会、(財)大阪国際交流センター及び(公財)地球環境センターにより設立されました。

### 【公益財団法人 地球環境センター(GEC)】

地球環境センター(GEC)は、1992年の設立以降、大阪の公害防止・環境保全に関する豊富な知識と経験を最大限活用し、国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター(IETC)が実施する開発途上国における都市の環境保全活動に対する支援、並びに地球環境問題に関する調査研究・研修及び普及・啓発活動を行っています。また、大阪 CDM ネットワークの世話役代表として、関西圏におけるカーボンオフセットを通じた温暖化対策の普及・啓発活動を行っています。

URL: <http://gec.jp/jp/index.html>

### 【BSI グループジャパン株式会社 (BSI : British Standards Institute 英国規格協会)】

BSI グループジャパンは、BSI の日本法人です。

BSI: 英国規格協会は、1901年に英国貿易産業省の支援を受けて設立された世界で最も古い歴史を持つ国家規格協会。ISO規格の原案として多く採用されているBS規格を策定する機関であり、ISO9001(品質マネジメントシステム)、ISO14001(環境マネジメントシステム)等についても、原案となっています。現在世界100カ国以上でISOを中心としたマネジメントシステムの認証・各種検証およびトレーニングのサービスを提供している。ISOの認証件数は6万件を超える実績を誇ります。日本法人は、1999年に設立されました。

URL: <http://www.bsigroup.jp/>

### お客様からのお問い合わせ先

BSI グループジャパン株式会社(英国規格協会)  
マーケティング本部  
東京都港区北青山 2-12-28 青山ビル 5階  
TEL: 03-6890-1174  
FAX: 03-6890-1181  
Email: [Japan.Marketing@bsigroup.com](mailto:Japan.Marketing@bsigroup.com)

### 報道機関からのお問い合わせ先

BSI グループジャパン PR 事務局  
担当: 宇野、川野  
TEL: 03-3584-7370  
FAX: 03-3584-1310  
Email: [info@ppoint.co.jp](mailto:info@ppoint.co.jp)